

エタノール
含浸綿 **エタコット®**

調製の手間を省き、
衛生的で、経済的なエタノール含浸綿



エタノール
含浸綿

エタコット®

医薬品

アルコール含浸綿は、院内において注射・採血部位の消毒、医療用具の消毒等に、また在宅では自己注射施行時の消毒等に広く用いられています。

エタコットは、消毒用エタノールと同量のエタノールを含有した薬液を日局脱脂綿に含浸させた製剤で、調製の手間を省き、衛生的に使用できます。また、消毒用エタノール含浸綿とほぼ同等の殺菌力、安全性を有し、かつ経済性に優れた製剤で、消毒用エタノール含浸綿の代替製剤として使用できます。

なお、エタコットは厳密な製造衛生管理、品質管理のもとで製造された医薬品です。

簡単

- 万能壺の洗浄・滅菌、アルコール・脱脂綿の準備等が不要で、いつでも、どこでも手軽に使用できます。
- 持ち運びにも便利なので、往診、訪問看護、移動採血車等にも適しています。また、患者さん自身による在宅での使用にも役立ちます。

衛生的

- アルコールや脱脂綿の継ぎ足し等の不衛生な管理をなくすことができます。
- 気密性の高い容器を使用しているため、開封後のアルコールの濃度低下による汚染を防止します。

経済的

- ナース業務が軽減でき、コストが削減できます。
- 継ぎ足しが不要なので、アルコールの無駄な消費を抑えます。

成分

	1袋中		
	360 mL	120 mL	250 mL
76.9～81.4 vol% エタノール*			
日局 脱脂綿	(4 cm×4 cm、300枚) 72 g	(4 cm×4 cm、100枚) 24 g	(21 cm×16 cm、50枚) 50 g

* 添加物として、イソプロパノール（溶剤）4.9 vol%及びグリセリン（湿潤剤）0.9 w/v%を含有する。

効能効果

手指・皮膚の消毒、医療用具の消毒。

用法用量

そのまま塗擦、清浄用として用いる。

特性

1. 広い抗微生物スペクトル、迅速な殺菌作用

エタコット薬液は、グラム陽性菌、グラム陰性菌、真菌、結核菌等に迅速な殺菌作用を示し、各種ウイルスにも効果が期待できます^{1,2)}。また、ウイルスや非定型抗酸菌に対しては、イソプロパノール製剤より優れた殺菌力を示します^{1,2)}。

2. 低毒性

消毒用エタノールは毒性が低く安全性が高い製剤ですが、イソプロパノールは吸入毒性（エタノールの約2倍、中枢抑制作用等）が強^{1,3)}、また皮膚脱脂作用も強いことが報告されています³⁾。エタコット薬液は、その組成から消毒用エタノールとほぼ同等の毒性と推定され²⁾、イソプロパノール製剤より低毒性です。

3. 経済的

消毒用エタノールは課税されたエタノールが使用されているため高価という欠点がありますが、エタコット薬液は、少量のイソプロパノール及びグリセリンを添加することにより免税されたエタノールを使用しているため安価で、その経済効果が期待できます。

4. 脱脂綿は2サイズ

脱脂綿の〔4 cm×4 cm〕は注射・採血部位等に、〔21 cm×16 cm〕は手指の消毒等に用いることができます。

包装

ハード容器入		パウチ入	
〔4 cm×4 cm〕	300枚	〔4 cm×4 cm〕	300枚×6
〔4 cm×4 cm〕	100枚	〔4 cm×4 cm〕	100枚×10
〔21 cm×16 cm〕	50枚	〔21 cm×16 cm〕	50枚×6

- ハード容器入は、パウチ入含浸綿が収納されています。
- パウチ入は、ハード容器を再利用する場合に、つめかえ用としても使用できます。

院内で、在宅で、 そのまま使えるエタノール含浸綿



1. ハード容器入とパウチ入の2タイプ



ハード容器入とパウチ入があります。パウチ入はハード容器を再利用でき、経済的で、ゴミが削減できます。

2. 用途に応じた使い分け



脱脂綿は〔4 cm×4 cm〕サイズの300枚入及び100枚入、〔21 cm×16 cm〕サイズの50枚入があるので、用途に応じてサイズ、入数の使い分けができます。

3. 使い易く、気密性に優れたハード容器



ハード容器入の蓋はヒンジ式で、片手で容易に開閉でき、気密性に優れているため、開封後のアルコールの揮発を防ぎます。

4. 毛羽立ちが少ない脱脂綿



スパンレース（高圧水流交絡）製法の脱脂綿を使用しているため、1枚ずつはがし易く、また毛羽立ちが少ないので、消毒部位の繊維残留を抑えます。

殺菌作用

グラム陽性菌、グラム陰性菌に対して、エタコット薬液は消毒用エタノールと同様に、いずれも15秒以内で殺菌します。また、消毒薬抵抗性が高い非定型抗酸菌に対しては、エタコット薬液は消毒用エタノールと同様に15秒以内で殺菌しますが、70%及び50%イソプロパノールでは殺菌時間の延長が確認されます²⁾。

アルコール製剤	殺滅時間*						
	<i>Mycobacterium avium</i> ATCC 15769	<i>Mycobacterium terrae</i> ATCC 15755	<i>Mycobacterium kansasii</i> ATCC 25414	<i>Staphylococcus aureus</i> 209 P	<i>Enterococcus faecalis</i> ATCC 29212	<i>Escherichia coli</i> NIHJ-JC 2	<i>Pseudomonas aeruginosa</i> IFO 3919
エタコット薬液	≤ 15 秒間	≤ 15 秒間	≤ 15 秒間	≤ 15 秒間	≤ 15 秒間	≤ 15 秒間	≤ 15 秒間
消毒用エタノール	≤ 15 秒間	≤ 15 秒間	≤ 15 秒間	≤ 15 秒間	≤ 15 秒間	≤ 15 秒間	≤ 15 秒間
70%イソプロパノール	≤ 30 秒間	≤ 15 秒間	≤ 15 秒間	≤ 15 秒間	≤ 15 秒間	≤ 15 秒間	≤ 15 秒間
50%イソプロパノール	≤ 30 秒間	≤ 30 秒間	≤ 15 秒間	≤ 15 秒間	≤ 15 秒間	≤ 15 秒間	≤ 15 秒間

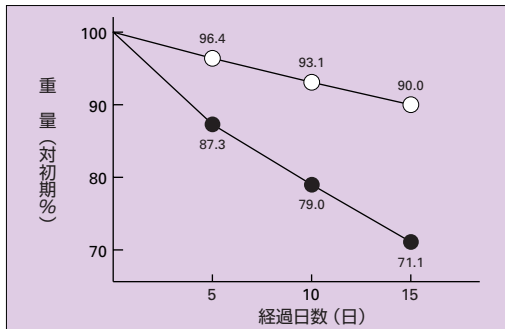
*: 99.999%以上の減少に要した時間

●尾家重治 他：新規アルコール製剤（消毒用エタプラス[®]）の殺菌力試験，医学と薬学 46 (2)：191-193，2001.一部改変.

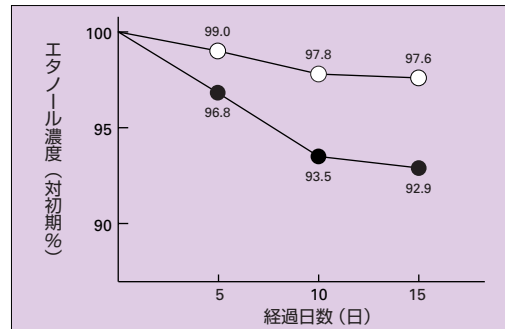
開封後の気密性

エタコットのハード容器は、万能壺に比べ優れた気密性を有し、アルコールの揮発による殺菌力の低下を防止します。

● 重量変化



● アルコール濃度変化



○：エタコット300枚
●：万能壺 (500 mL容量) 消毒用エタノール

1回10秒、
1日20回開閉
室温25～28℃、
湿度40～60%RH

エタコット[®]のDRUG INFORMATION

商 品 名	エタコット [®]						
製 造 発 売 元	健栄製薬株式会社	区 分	一般用医薬品				
日本標準商品分類番号	872615	承 認 番 号	(13 AP) 330				
薬 効 分 類	外用殺菌消毒剤	承 認 年 月	2001年5月				
成 分	1袋中 76.9～81.4 vol%エタノール 360 mL 120 mL 250 mL 日局 脱脂綿 (4 cm×4 cm、300枚) 72 g (4 cm×4 cm、100枚) 24 g (21 cm×16 cm、50枚) 50 g						
効 能 効 果	手指・皮膚の消毒、医療用具の消毒。						
用 法 用 量	そのまま塗擦、清浄用として用いる。 <用法用量に関する注意> ●目に入らないように注意すること 万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗い、直ちに眼科医の診療を受けること●過度に使用すると、脱脂綿による皮膚荒れを起こすことがある●広範囲又は長時間使用する場合には、蒸気の吸入に注意すること●小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させること●外用にのみ使用すること●アルコール分がタンパク質を凝固させ、内部にまで浸透しないことがあるので、医療用具等を清拭する際は血清膿汁等を十分に洗い落してから使用すること●薬液の蒸発を防ぐため、開封後は専用の容器に入れて、すみやかに使用すること 又、容器のフタはきちんと閉めること						
使用上の注意	【してはいけないこと】 (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる) 次の部位には使用しないこと ●粘膜、創傷面 (相談すること) 次の人は使用前に医師又は薬剤師に相談すること ●医師の治療を受けている人●本人又は家族がアレルギー体質の人●薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人●患部が広範囲の人●深い傷やひどいやけどの人 次の場合は、直ちに使用を中止し、この製品を持って医師又は薬剤師に相談すること ●使用后、次の症状があらわれた場合 <table border="1"> <thead> <tr> <th>関係部位</th> <th>症 状</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>皮 膚</td> <td>発疹・発赤、かゆみ</td> </tr> </tbody> </table> 長期連用する場合には、医師又は薬剤師に相談すること 【その他の注意】 本剤の使用により、アレルギーテストの検査に影響を及ぼすことがある			関係部位	症 状	皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
関係部位	症 状						
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ						
保管及び取扱い上の注意	<貯 法> 気密容器・火気を避けて室温保存 <使用期限> 容器等に表示 ●直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管すること●小児の手の届かない所に保管すること●他の容器に入れ替えないこと (誤用の原因になったり品質が変わる) ●火気に近づけないこと●綿の表面又は内部に、小さなしみのような黒又は黄色の斑点状のものは、ワタの種子である (変質したものではない)						
包 装	ハード容器入：〔4 cm×4 cm〕300枚、〔4 cm×4 cm〕100枚、〔21 cm×16 cm〕50枚 パウチ入：〔4 cm×4 cm〕300枚×6、〔4 cm×4 cm〕100枚×10、〔21 cm×16 cm〕50枚×6						

参考文献

- 1) 小林寛伊 編：消毒、滅菌ガイドー感染制御のためにー、中外医学社、1998。
- 2) 尾家重治 他：新規アルコール製剤（消毒用エタプラス[®]）の殺菌力試験，医学と薬学 46 (2)：191-193，2001。
- 3) 神谷 晃 他：消毒剤の選び方と使用上の留意点，薬業時報社、1998。

文献請求先

健栄製薬株式会社 学術情報部
〒541-0044 大阪市中央区伏見町2丁目5番8号 電話番号06(6231)5626